

## 日鉄プロセッシング株式会社



事業概要	特殊鋼棒線製品の製造
所在地	大阪府堺市堺区熊野町西3-2-7
電話番号	072-341-6430
URL	<a href="https://www.nspr.nipponsteel.com/">https://www.nspr.nipponsteel.com/</a>
代表者名	赤松 将雄
設立	1947年8月
資本金	15億3,000万円
従業員数	785名(2023年3月期)
売上高	664億円(2023年3月期)

### (1)経営理念又は代表者メッセージ

特殊鋼棒線は、自動車や機械の重要保安部品を中心としてさまざまな機能部品の材料として活用されている重要素材です。原材料となる棒鋼や線材に、その最終用途に合わせて伸線・被膜・熱処理等のきめ細かい加工を加え、部品メーカーや機械メーカーに届ける役割を私たち二次加工メーカーが担っています。

サプライチェーン・BCPの強化、商品の高度化だけでなく、今、マーケットで起こっている自動車の電動化に伴う新しいニーズやカーボンニュートラルといった業界レベルの構造的な課題に対し、日本製鉄グループとしての力(経営資源・技術・ノウハウ)を結集して取り組んでまいります。

### (2)技術・製品(事業)の特長

ニーズを掴み、カタチに仕上げる。

世界トップクラスの鉄鋼メーカーである日本製鉄のグループ企業であることを活かして、お客様のニーズに応えるための強特となる素材を構築すること。そして、その素材を長年培った技術を駆使し、的確に機能性を向上させた製品をタイムリーにお届けすることでお客様の期待値を超えること。それら2つの強みを軸に事業を展開しています。

**Material Development**  
素材開発

**Processing Technology**  
加工技術力

**NIPPON STEEL**  
日鉄プロセッシング

卓越した加工技術力を活かして、素材を加工し、機能性をプラス

**鋼棒鋼**  
コイルをダイスに通して引伸ばし加工。機械部品などに用いられる。

**冷間圧延用 (CH) 鋼線**  
冷間 (常温) で鋼を加工。車軸や部品に用いられることが多く、高い品質が要求される。

**ビードワイヤー**  
タイヤとホイールの接点を滑り空転を防止する重要な部品であるビードワイヤーを加工。

自動車を中心とした部品メーカー  
・冷間圧延  
・切前加工等による部品製造

自動車  
自動車機  
建設機械